2026 年 8 月　ver.1

研究課題名	先天性四肢形成異常における臨床像と治療および予後に関する研究
研究の意義・目的	先天性四肢形成異常は、生まれつき上肢や下肢、手指・足趾などの形や発達に異常を認める疾患群で、多指（趾）症、合指（趾）症、母指形成不全、先天性握り母指症、橈側列・尺側列形成不全、裂手・裂足、短指（趾）症、巨指（趾）症、先天性橈尺骨癒合症、先天性絞扼輪症候群、先天性内反足など、多様な疾患が含まれます。これらの疾患では、病気の種類や重症度によって経過や治療方法が異なり、自然経過や適切な治療方法・治療時期、長期的な治療成績について、十分に明らかになっていない点があります。 本研究では、過去の診療記録（カルテ、画像検査、血液検査など診療上得られた情報）を用いて、病気の種類や重症度、治療内容と、その後の形態や機能の経過を振り返って分析します。研究のために新たな検査や処置を行うことはありません。これにより、それぞれの疾患の自然経過や治療成績を明らかにし、今後のより適切な治療方法や治療時期の選択に役立てることを目的とします。 本研究では、個人を直ちに特定できない形にした診療情報を大阪公立大学が管理する研究データベースに登録し、共同研究機関から大阪公立大学に提供された情報と合わせて解析します。
研究を行う期間	機関の長の実施許可日 ～　2031 年 12 月
研究協力をお願いしたい方（対象者）	1998 年 4 月～2026 年 8 月に大阪公立大学医学部附属病院の整形外科または小児整形外科で、先天性四肢形成異常のため診療を受けた方が対象となります。対象疾患には、多指（趾）症、合指（趾）症、母指形成不全、先天性握り母指症、橈側列形成不全、尺側列形成不全、裂手・裂足、短指（趾）症、巨指（趾）症、先天性橈尺骨癒合症、先天性絞扼輪症候群、先天性内反足、先天性上肢形成不全、先天性下肢形成不全など、先天性の上肢・下肢の形成異常、形態異常または変形を伴う疾患が含まれます。
協力をお願いしたい内容と研究に使わせていただく試料・情報等の項目	診療の過程で得られた下記の情報を本研究に使用させてください。 ・患者基本情報：年齢、性別、診断名、罹患側、家族歴、病歴、初診時年齢、病型・重症度、併存疾患・併存奇形、既往歴 ・身体所見・機能：身長、体重、四肢の形態、関節可動域、筋力、疼痛、知覚、把持・巧緻運動、歩容、ADL、スポーツ活動等 ・画像検査：単純 X 線、全上肢・全下肢単純 X 線、CT、MRI、超音波検査等の画像所見 ・臨床検査：診療上実施された血液検査その他の臨床検査結果 ・治療内容・経過：経過観察、装具・ギプス・理学療法等の保存療法、手術の有無、術式、手術時年齢、使用インプラント、術後固定・後療法、合併症、追加手術・再手術、最終観察時の形態・機能、疾患に応じた機能評価・患者報告アウトカム
試料・情報の提供を行う機関の名称及びその長の氏名(提供元について	機関名：公立大学法人大阪 大阪公立大学 機関の長の氏名：理事長 福島　伸一
提供する試料・情報	診療の過程で得られた診療情報

の取得の方法	
提供する試料・情報を用いる研究に係る研究責任者	研究代表者：大阪公立大学　整形外科 新谷康介
試料・情報を利用する者の範囲および管理について責任を有する者の研究機関の名称	以下の機関が御提供いただいた情報を本研究に利用いたします。 【研究代表者】 　公立大学法人大阪 大阪公立大学大学院医学研究科 整形外科学 新谷康介 【共同研究機関・研究責任者】 　大阪市立総合医療センター　小児整形外科　中川敬介
個人情報の取り扱い	この研究にご参加いただいた場合、あなたから提供された診療情報などのこの研究に関するデータは、すぐには個人を特定できない形式に記号化した番号により管理され、大阪公立大学が管理する研究データベースに登録されます。また、共同研究機関から大阪公立大学に提供された情報と合わせて解析されます。 この研究から得られた結果が、学会や医学雑誌などで公表されることはあります。このような場合にも、あなたのお名前など個人情報に関することは含まない形で公表されます。
本研究の利益相反	本研究の利害関係については、各研究機関で定められた利益相反マネジメントの規定等に従って必要に応じて各研究機関の利益相反マネジメント委員会へ報告を行うことにより、利益相反を管理し研究を遂行します。 本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
研究に協力をしたくない場合	診療情報が当該研究に用いられることについてご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも不利益を受けることはありません。
連絡先	大阪公立大学医学部附属病院　整形外科 担当者氏名：新谷　康介 電話番号：（06）6645-3851